

SKY コーナー

「関西ブロックSKYフォーラム2017」開催 ～「きっちり工事運動」の向上を目指して～



情報通信エンジニアリング協会 関西支部

はじめに

平成29年12月14日、関西支部による「関西ブロックSKYフォーラム2017」がNTT西日本研修センター（大阪市都島区）において開催されました。

本フォーラムは会員各社が日常業務の中で安全性・効率性を目指し積極的に実施している「SKY運動」の成果を発表し、啓発・水平展開を図ることを目的としております。

開会にあたり、（一社）情報通信エンジニアリング協会 高島関西支部長（写真1）より、「本SKYフォーラムは、『創造・改善・躍進』の原点回帰を行う年一回の会でもあり、事故防止につなげるものとして昭和58年にスタートし、発展して現在の形となった。品質を上げるためには、日々の努力しかないこと、これが俗にいうKAIZEN活動であ

る。少しの間をついて事故が起こる可能性がある。本フォーラムを通して日々色々な現場で起きていることに対し、現場の方々が生きたKAIZENアイデアを出して実践的な活動をしていくのが、この活動の基本だと思う。ぜひとも本発表内容を積極的に受け止め、いいと思うものは即現場で実践していただきたい。

この大会を1つのスタートとして、全員で前に向かっていきたいと思う。」との挨拶がありました。

続いてNTT西日本 関西事業本部 越智設備部長様（写真2）から「NTT西日本の主力サービスである光契約者数が900万を突破することができた。ただ、関西エリアでは、目標の300万は達成できていない状況にあり、来年度の早い時期の達成に向け取り組んでいきたいのでぜひご協力をお願いしたい。

また、今までも設備構築、保守、点検等を含めさまざまな取り組みをしていただいているが、引き続きこの品質保持に向け設備のサイクルを回すことにもご協力をお願いしたい。

今年度関西エリアにおいて、通信建設会社で1件、NTT西日本グループ会社で2日連続して2件、合わせて3件の人身事故が発生している。場合によっては、命を落としかねない事故であり、原因の調査・確認や、安全パトロールに参加して、我々も安全に対する意識がまだまだ低いのではないかと反省している。

普段の現場目線で『創造・改善・躍進』に関するさまざまな取り組みを行っていることに敬意を表するとともに、これらの活動が電気通信事業を支え、さらには日本の産業文化を支えていくものと思う。」とのご挨拶をいただいた後、本フォーラムが開会されました。



写真1 ITEA・関西支部
高島支部長 開会挨拶



写真2 NTT西日本 関西事業本部
越智設備部長様 来賓ご挨拶

SKY表彰式

表1 平成29年度各社別提案件数

(単位：件)

協和エクシオ	ミライト・テクノロジーズ	日本コムシス	ミライト	日本電通	合計
7	4	3	2	1	17



年間最も多くのSKYの取組みを行った会社に対して「SKY表彰」を行いました。

平成28年10月から平成29年9月までの間でNTT西日本様へのVE提案が7件と、5社の中で最多提案件数であった(株)協和エクシオ関西支店が表彰され高島支部長より感謝状と記念品が授与されました(表1・写真3)。

安全表彰式

当支部安全パトロールにおいて、

安全の鉄則を遵守するとともに、安全に対する取組活動が他の模範となり、極めて優れているとして日本コムシス(株)協力会社の(株)三良通建 秀平 利一班に表彰状と記念品が授与されました(写真4)。

SKY発表会

各社でのSKY活動として最も優秀であったものについて、1テーマ選出し発表を行うとともに、NTT西日本グループ様代表としてNTTフィールドテクノ 関西支店様から

も発表を行っていただきました(写真5・6・表2)。

NTTフィールドテクノ 関西支店様の発表内容は、『動画を活用した2Wayによるオンサイト作業者の安全確保』で、現場作業の実施前確認にウェアラブルカメラを活用することにより、事務所(バックヤード)で受信した映像を通じて2Wayによる安全指導、技術支援をリモートサポートするもので、災害発生時には各営業所災害対策担当と接続することでスムーズな情報共有と指示命令系統の一本化が図れる効果があ

表2 発表テーマ一覧

発表テーマ	発表会社名	発表者	PC操作者
★ケーブルドラムストッパーの考案	株式会社協和エクシオ	井野内 克哉	片桐 悠翔
★定型業務効率化への挑戦	株式会社ミライト・テクノロジーズ	小黒 智子	兼松 吉信
★小型小容量 疑似抵抗器の開発による分流確認作業の効率化	株式会社ミライト	後藤 俊之	長谷 博之
★光回線切替に伴う補助ツールの開発	日本コムシス株式会社	富田 真吾	伊佐地 史朗
★宅内保守協業の取組みについて	日本電通株式会社	松原 秀和	岡田 祐来
★動画を活用した2Wayによるオンサイト作業者の安全確保	株式会社NTTフィールドテクノ	藪内 正則	山口 義人

るとの内容でした。

その他の発表につきましても、各種工具等の開発・改良等、素晴らしい内容で、施策の水平展開や今後の積極的なSKY活動への刺激にもなりました。

おわりに

発表終了後、高島支部長より発表各社の代表者に記念品が授与され(写真7)、(株)ミライト西日本支店高橋 渉リーダーの発声で関西支部の安全スローガン「まず安全 工夫を活かそう 知恵と技 ヨシ!!」を全員で唱和(写真8)した後、主催者を代表してITEA 矢野常務理事より「本日、皆様からは日々苦勞していること悩んでいること等の課題に対しSKY(創造・改善・躍進)するという活動にしっかり取り組んでいただいていると感じた。

ぜひ今回の施策を職場に持ち帰り、案件そのものだけでなく考え方、アプローチの仕方をも水平展開していただき、「きっちり工事運動」の礎に活用願いたい。」との挨拶が

あり閉会しました(写真9)。

今回の大会は、312名の参加で無事終了することができました(表3)。

本大会に大変お忙しい中ご臨席くださいましたご来賓・NTT西日本グループの皆様にご感謝申し上げますとともに、大会の諸準備、運営にご協力いただきました関係各位に対して心から厚く御礼申し上げます。



写真7 高島支部長と発表者の皆様



写真8 スローガン唱和
(株)ミライト西日本支店 高橋 渉氏



写真9 ITEA
矢野常務理事の閉会挨拶

表3 大会概要

大会日時	平成29年12月14日 9:15~11:30		
場 所	NTT西日本研修センタ1F (大阪市)		
参 加 者	ご来賓・NTTグループ	24名	312名
	(一社) 情報通信エンジニアリング協会・会員会社	288名	